

7/1  
(水)

## 7月1日は宜野湾市民の日 令和2年度市政功労者表彰式典

市では、昭和37年7月1日に市制が施行されたことを記念して、毎年7月1日を「宜野湾市民の日」と定め、長年にわたり市政に功労のあった方々を表彰する市政功労者表彰式典を行っています。

今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、来場者人数を制限しての開催となりましたが、地方自治部門など市政に功労した10名の皆さまへ表彰状を授与し、功績を讃えました。



### 令和2年度市政功労者(敬称略)

- 【地方自治部門】 知念 吉男 島袋 亀次 宮城 奈々子
- 【教育部門】 波平 道子
- 【文化部門】 知名 文子
- 【体育・スポーツ部門】 宇江城 政博
- 【社会福祉部門】 稲嶺 安子 仲里 慶子 多和田 真隆 又吉 辰雄



代表挨拶を行う、多和田 真隆 様

7/6  
(月)

## 犯罪・非行のない明るい社会へ 社会を明るくする運動メッセージ伝達式



保護司会宜野湾支部ならびに市更生保護女性会の皆さまが市役所を訪れ、総理大臣・県知事・県教育長からの「社会を明るくする運動」のメッセージを伝達しました。

本運動は、すべての国民が犯罪や非行の防止と罪をおかした人たちに更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪の無い明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

7/13  
(月)

## 温かいご支援、ありがとうございました 手作りマスクなどの寄贈がありました



市内在住の伊佐君子さんが市役所を訪れ、手作りマスクほか、アルコール消毒液や除菌シート、ハンドソープ等の寄贈を行いました。伊佐さんは、「新型コロナウイルス感染症の影響の中、困っている世帯や子どもたちのために何かできる事はないかと考え、できる範囲で支援したいとの思いから寄贈しました」と語りました。いただいたマスクは市内のエッセンシャルワーカー等へ配布いたします。

7/15  
(水)

## お花でいっぱい、笑顔で満開 「お花でココロを華やかそう」お花贈呈式



市では、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた市内花屋さんを支援し、自粛要請等でストレスを抱えた市民や働く方々の癒しを目的として医療機関や社会福祉施設、サービス業などの接客を伴う市内事業者へお花を贈呈しました。

お花を受け取った、志真志まごころ保育園の高江洲園長は、「お花があるだけで、子どもたち、私たち保育士もとても癒されます」と感謝しました。

7/17  
(金)

## 夢あるまちづくりのために 普天間未来基金 寄附金贈呈式



宜野湾市建築設計事務所会(比嘉貴馬会長)より、普天間未来基金へ寄附金の贈呈がありました。比嘉会長は、「普天間飛行場の跡地利用を夢ある街づくりにするために、また、未来を担う人材の育成に活用していただきたい」と語りました。

いただいた寄附金は、駐留軍用地の返還後を見据えた取組や未来を担う人材育成などに活用していきます。